



令和3年4月22日 立川市広報課
送付文書 計3枚

報道機関 各位

立川市ブランドメッセージロゴマークが決定しました

立川市では、市の魅力を広く発信していくため、多くの市民の方が共感できる、「立川市の魅力を一言で表す合言葉」ブランドメッセージロゴマークを制作しました。



くらいが、
一番いい



このロゴマークは、【自然・まち・人が調和する「立川」】がコンセプトで、「立川」の文字を分解し、自然・まち・人に見立てたデザインで構成されています（別紙「デザインコンセプト」参照）。カラー版の他、モノクロ版、白文字版のほか、メインメッセージの意図することを補完するボディコピーについてもロゴマークをご用意しました（別紙「使用例」参照）。

使用については、個人・企業・団体など、本市の魅力を広くPRするもの、市のイメージアップを図る目的であれば、どなたでも自由にお使いいただけます。営利を目的とした事業者等は、市へ使用内容等を記載した申請書をご提出いただき、承認を経た上で使用が可能です。ポスター、チラシ、名刺など皆さまのアイデアで、このロゴマークを使って立川市の魅力を多くの方に発信していただきたいと考えております。使用方法など、詳しくは市ホームページをご参照ください（上記QRコード参照）。

【問い合わせ】

立川市総合政策部広報課 担当：澤田・三上 Tel 042(523)2111(内線 2744)



くらいが、一番いい

デザインコンセプト

自然・まち・人が調和する「立川」

にぎやかすぎず、静かすぎず。まちと自然のちょうど良さ。

中心地の建物や見える山々や川。行き交う人々。

季節や場所ごとに様々な表情を見せる「立川」。

その字を分解し、自然・まち・人に見立てました。

何でもある、がそこにある。全部が一番いい、立川らしさを表現しています。

形の意味



まち・建物



太陽と月＝日常



立川から見える山並み
緑・農地・自然



人と人が向き合う



中央はまち、左右は
立川の北と南の川を表現

色の意味



太陽の赤



月の黄



山の緑



川の青



街・建物のグレー



【使用例；メインメッセージ(横組み、カラー版)と
ボディコピー(モノクロ版)の組み合わせ】



にぎやかすぎず、静かすぎず。

まちと自然のちょうど良さ。

ひとりになりたい時は、放っておいてくれる。

まちに出かければ、誰かに出会える。

それぞれの場所で、季節ごとに様々な表情を見せてくれる。

何でもある、がそこにある。

全部が一番いい、立川らしさ。

【使用例；フリーコピーとメインメッセージ(縦組み、横組み カラー版)】

ロゴマークの上部に、自由に言葉(フリーコピー)を入れてお使いいただくことができます。

何度訪れても



くらいが、
一番いい

住めば住むほど



くらいが、一番いい